

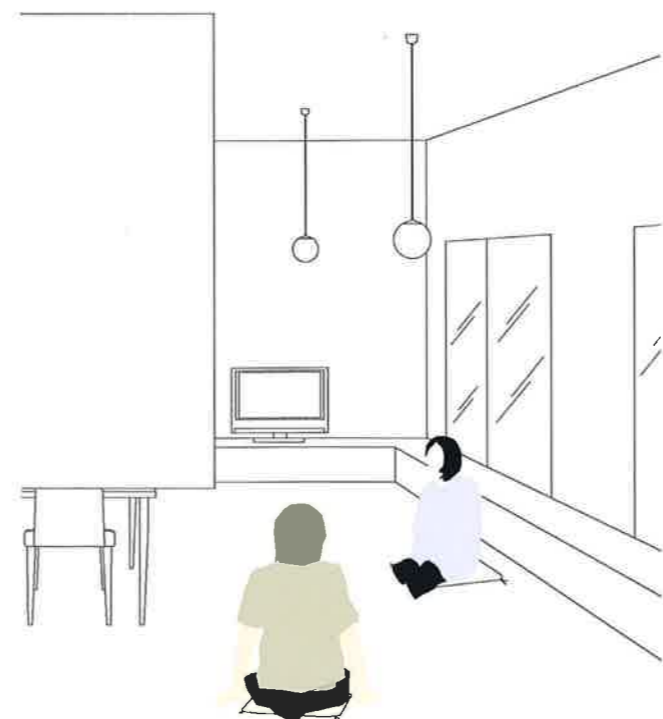
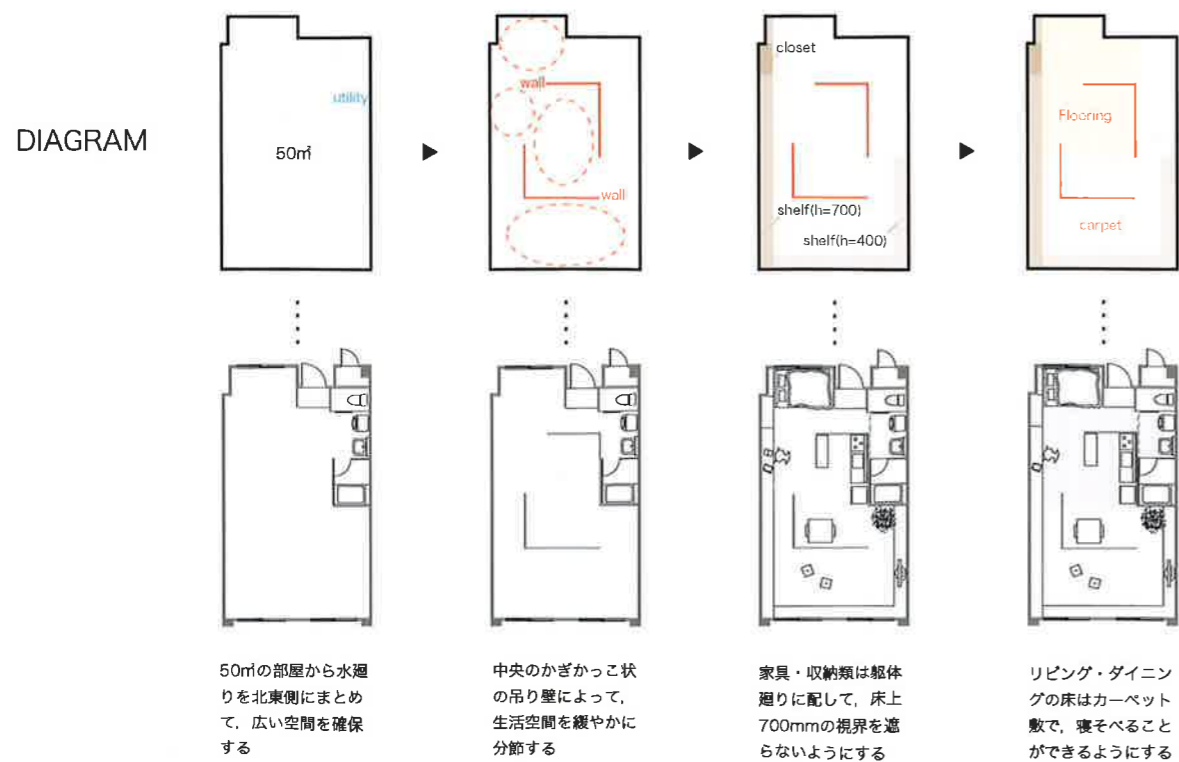
かぎっこ
「」のある住まい



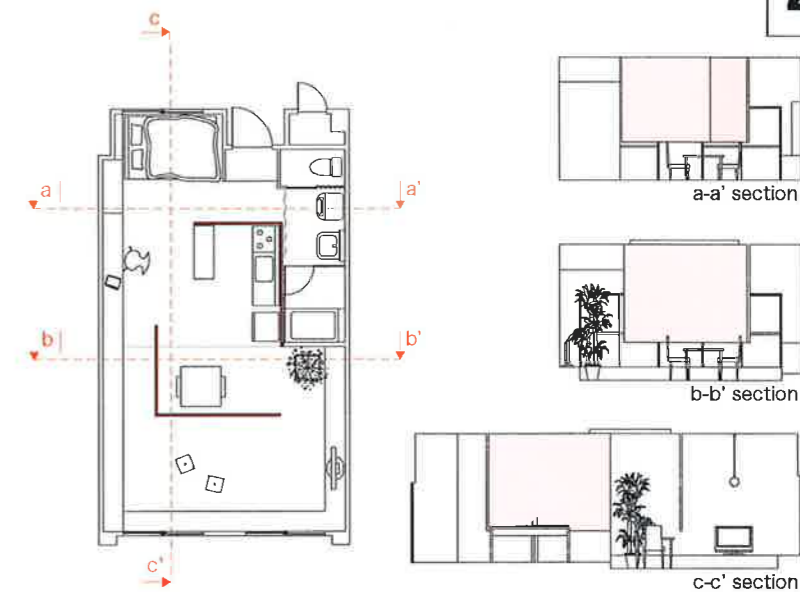
限られたマンション空間の中で広い空間を感じたい
部屋のどこに居ても相手の気配を感じていたい
普段何気なく生活していく中で、そうしたことが自然と感じられるような住まいを提案します

この部屋には、部屋の真ん中にかぎっこのかたちをした壁が天井から吊るされています
それは床上700mmの高さでそれぞれの空間を緩やかに分節し、それより下はまるで大きなワンルームのように空間が繋がっています
リビングに敷かれた柔らかなカーペットの上にごろんと寝そべったとき、その視線の先には書斎で仕事をしている、キッチンで御飯をつくらしているパートナーの姿がちらりと覗きます

互いに適度な距離感を保ちつつ住まいの中では繋がっている、そんな新しい住空間です



リビング・ダイニングの床は基準より150mm掘り下げることで、視界がより開けたくつろぎ空間となる



SECTION

